



一緒にうれしい
On Your Side



石臼で濃茶を試しひ

やさしい香りにもころ安らぐまち。

宇治支店・三室戸支店・神明支店界限



宇治川

深呼吸したくなるようなお茶の香りに、いたるところで出会うのがこのまち。新茶といえば春ですが、茶道の世界で、お正月ともい

うべき大切な行事「口切りの茶事」が行われるのはこの季節。半年間熟成させた茶葉を、茶壺の封を切って取り出し、石臼でひき、濃茶でいただきます。10月の第一日曜に行われる「宇治茶まつり」は一大イベント。宇治橋で行われる「名水汲み上げの儀」や興聖寺での「茶壺口切りの儀」は、毎年たくさんのひとでにぎわいます。ここではお茶の香りとともに季節がめぐっているのですね。宇治橋通り商店街の上林記念館が製茶発展の歴史を伝える一方、まちを挙げてお茶の有効成分の研究も進められ、新商品が次々に開



抹茶パフェ

発されています。伝統を守るだけでなく、歩みを止めない進取の気風、それがこのまちの魅力なのです。そうそう、もうひとつ有名なかおるといえば、源氏物語・宇治十帖の主人公で、光源氏の御子・薫君。物語を主題にしたミュージアムや

散策コースには全国から多くの方が訪れます。気ままに歩いてみれば、ふと薫君に出会えるような気が…。そんなことを考えながら、宇治川をながめていると、いつの間にか茶葉の香りに包まれます。気持ちがやさしくなごんだら、おいしいお茶をいただきましょうか。このまちでこのまちのひとたちと、今日をともにする喜び。一緒にうれしい、京都中央信用金庫です。



宇治十帖ミュージアム

●KBS京都ラジオ「京都検定!なるほど研究所(毎週金曜午後2時より)」は京都中央信用金庫が提供しています。お楽しみください。



京都 中央信用金庫

京都市下京区四条通烏丸西入ル
TEL.075-223-2525
www.chushin.co.jp